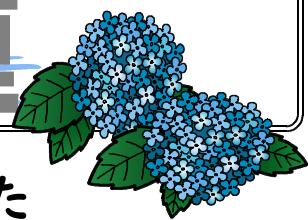


かがやく瞳



ご参会、ありがとうございました

7月11日(火)はインターナショナルデーと授業参観、全体会・地域懇談会・学級懇談・専門部会が行われました。たくさんの皆様にご参会いただき、本当に嬉しく思います。午前中のインターナショナルデーをご覧になった方に「午後もお待ちしています。」と、お声掛けしたところ、「午後はお母さんとお父さんが来ます。」と、言ってくくださった方も。当日はみんなの登校日でしたので、ご家族の皆様にご覧いただけたようです。趣旨をご理解いただき、たくさんの皆様に子どもたちの成長を感じていただけたのなら幸いです。



【オーストラリア・キャサリン先生と】

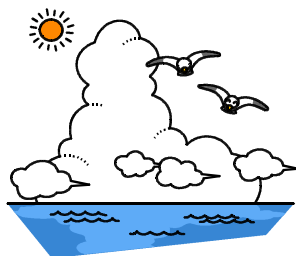
インターナショナルデーではアメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、ジャマイカ、イギリス、カナダ出身のALTの先生たちから、それぞれの出身国の生活や遊びについて紹介していただきました。それぞれの国の場所に分かれてから、6年生が調べたことを発表してくれました。その内容の詳しさに驚いている先生も見られました。先生たちには、できるだけ英語やジェスチャーで伝えてもらうことをお願いしていました。子どもたちは、知っている単語やジェスチャー・写真などを手がかりに聞いたり質問したりしていました。高学年が低学年に教えている姿も見られました。コミュニケーションにとって大事な相手のことを分かろうとすることを経験することができました。

授業参観では、新学年を4ヶ月過ごし、成長した子どもたちの姿をご覧いただけたことと思います。そして、全体会、地域懇談会、学級懇談、専門部会と数々の会と夏休み前の決め事があり、忙しく参会していただきました。お陰様で夏休みの活動がスムーズに進められる手順が整えられました。ご多用のところご参会いただき、本当にありがとうございました。

廃品回収に参画を ～子どもたちも関わって～

8月5日(土)にPTA環境整備部が主体となって古紙回収が行われます。ぜひ、子どもたちにもできる範囲で古紙の蓄積と収集作業等に関わってもらいたいと思います。自己有用感を育てる機会として古紙回収に関われるようご協力をお願いいたします。

明日から3連休



月曜日は海の日でお休み。ということで、明日から3連休になります。夏休みには入っていませんが、夏を感じるいい機会にもなりそうです。ゆっくり休むもよし、夏を満喫するもよし。お家の人とよく相談して安全に過ごしていただきたいと思います。夏休み前後の期間に子どもたちの事故が多くなる傾向がありますので、ご留意ください。※明日から大雨の予報です。PTA全体会でもお話ししましたが、万が一に備えて、ご家庭でも話し合ってみてください。裏面に大仙市から届いた注意喚起のポイントを載せました。ご参照ください。

〔注意喚起〕 大雨への警戒について

○児童の安全確保

- ・増水した川や沼等には絶対に近づかないこと。
- ・家族とともに情報収集に努めること。
(出かけるか否か、出かける先は安全か、等)

○人的被害・物的被害等の被害報告

- ・自然災害により家庭での人的被害・物的被害が発生した場合は、すぐに学校に連絡すること。

研究授業（5年「外国語」・6年「算数」）

少し前になりますが、6月12日は5年生が「外国語」の研究授業を行いました。また、昨日は6年生が「算数」の研究授業を行いました。

5年生の「外国語」は、「バースデーカードをプレゼントしよう」という内容の勉強でした。「うまく話せない、聞き取れない」「自分から話すのが恥ずかしい」と、自信をもてずにいる子どももいるのですが、この日の授業では、友だちにバースデーカードを贈るために、積極的に誕生日や欲しいものを伝え合う姿が見られました。「教室はまちがうところだ」の精神の下、自分の思いや感情を主体的に伝えられるようになってほしいものです。それが、21世紀を生きる子どもたちにとっての大きな力になることと思います。



昨日の6年生の「算数」は、「円の面積の求め方を考えよう」という単元の5時間目でした。



色の付いた複合図形をの面積を求める内容でした。

はじめに、「この中にはどんな形が見える?」と問い掛け、「正方形」「円の4分の1」「三角形」と答えると、その図形を足したり引いたりして複合図形の面積を求めていきます。

タブレットを使ったり、配られた図形の紙を操作したりして、答えを導き出した子どもたち。今度は、その考えが正しいのか、他の考えはないのか。友だちのタブレットやノートを見ながら、考えを交流していきます。

自分で導き出した答えや友だちの考えの交流を終え、本時の課題に対するまとめを作り上げると、みんなで練習問題に取り組み、振り返りを行って授業は終了。

タブレットを使うことで、昨今重要視されている「個別最適な学び」を実現できることを実感した時間となりました。今後も、どのような活用方法があるのかなど、職員の研修を進めて参ります。